



2023 年度 環境経営レポート

(対象期間 2023 年4月1日～ 2024 年 3月31日)



株式会社ジャパン・クリーン・サービス

発行日： 2024年6月10日

目 次

項 目	ページ
あいさつ	1
環境経営方針	1
組織の概要	2
事業の紹介	2
許可の内容	3
廃棄物処理フロー	4
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	5
主な環境負荷の実績	6
環境経営目標及びその実績	7
環境経営計画の取組結果とその評価	7 ～ 9
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果, 並びに違反, 訴訟等の有無	9
緊急事態対応訓練	10
代表者による全体の評価と見直し・指示	11
これまでの環境活動の紹介	11



□ごあいさつ

近年の気候変動による環境問題が社会経済に極めて深刻な影響を与えています。当社は「豊かな地球環境をクリエイト」をモットーに様々な課題やチャンスを考慮して企業経営を行い、環境経営を推進します。それを実現するためエコアクション21を通じ、資源の有効活用と、環境に配慮した事業活動を行い、地球環境の保全に取り組み、人や組織を育てることで成長して行き継続的に社会的責任を果たしていくそんな企業を目指しています。

環境経営方針

<環境経営理念>

当社は、地球環境問題を経営上の重要課題の一つと位置付け、本業である廃棄物の収集運搬を通じて、地球温暖化問題への取り組みや地域の環境活動に自主的・積極的に取り組みます。

安全で安心していただけるサービスを効率よく、無駄なく、タイムリーにお客様に提供することが当社の一番の環境対策と考え、従業員一丸となって継続的に事業活動に取り組んでまいります。

<環境保全への行動指針>

1. 事故ゼロを目標とします。
2. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
3. 事業所や車両の省資源及び省エネルギーに努めます。
4. 自社の廃棄物の削減や受託廃棄物の適正分別を推奨しリサイクルの推進に努めます。
5. 安全、安心なサービスの提供により地域の環境維持に努めます。
6. 地域や関係団体の環境活動に積極的に参加します。
7. 水使用量の削減に努めます。
8. グリーン商品購入の推進に努めます。



制定日：2018年4月1日

株式会社ジャパン・クリーン・サービス
代表取締役社長 溝脇 弘行

□組織の概要

更新日：2019年11月30日

- (1) 名称及び代表者名
株式会社ジャパン・クリーン・サービス
代表取締役社長 溝脇 弘行
- (2) 所在地
本 社 奈良県桜井市大字初瀬1530番地
大阪支店 大阪府大阪市中央区安土町2丁目3番13号
大阪国際ビル駐車場 大阪府大阪市中央区安土町2丁目3番13号
南恩加島事業所兼駐車場 大阪府大阪市大正区南恩加島5丁目7番7号の内
中之島センタービル駐車場 大阪府大阪市北区中之島6丁目2番27号
- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
責任者 営業管理部 伊藤 健二 TEL:06-6271-8146
担当者 環境事務局 小林 佳江子
- (4) 事業内容
一般廃棄物、産業廃棄物、特別管理産業廃棄物の収集運搬業

(5) 事業の規模

法人設立 平成2年1月8日
資本金 2,000 万円
売上高 35,202 万円

	本社	大阪支店	南恩加島事業所	中之島センタービル駐車場
従業員	登記簿登録のみ	10 名	7 名	2 名
延べ床面積	m ²	118.3 m ²	388.97 m ²	25.92 m ²
受託した廃棄物の収集運搬量				
収集運搬量合計		4,912 t		
一般廃棄物	3,872 t	産業廃棄物	714 t	特別管理産業廃棄物 326 t
車種	台数	備 考		
4tパッカー車	2 台	2013・2016		
3.5tパッカー車	2 台	2019・2023		
3tパッカー車	1 台	2020		
2tパッカー車	4 台	2015・2021・800・23		
2tダンプ車	2 台	328・828		
2t箱車	2 台	181・119		
軽車両	2 台	1234・5678		
乗用車	0 台			
合計	15 台			

□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名：株式会社ジャパン・クリーン・サービス

対象事業所：本社、大阪支店、南恩加島事業所兼駐車場
大阪国際ビル駐車場、中之島センタービル駐車場

活動：一般廃棄物、産業廃棄物、特別管理産業廃棄物の収集運搬業

□事業の紹介

- 種類： 1) 一般廃棄物収集運搬
2) 産業廃棄物収集運搬
3) 特別管理産業廃棄物収集運搬(感染性産業廃棄物)
4) 機密文書類等収集運搬
5) リサイクル品の収集運搬

□許可の内容

一般廃棄物収集運搬業許可の内容

許可区域	許可番号	許可年月日	許可有効年月日	備 考
大阪市	011000	令和4年4月1日	令和6年3月31日	

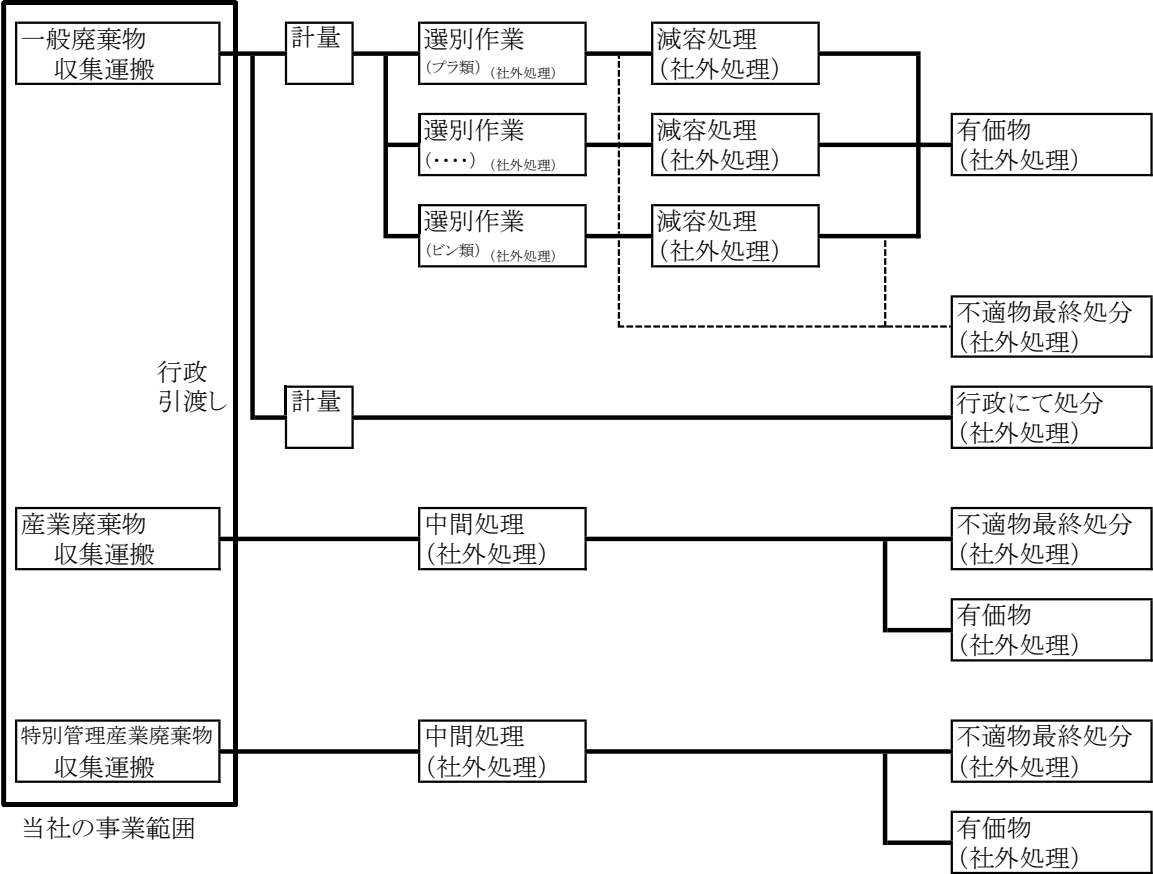
産業廃棄物収集運搬業許可の内容

許可区域	許可番号	許可年月日	許可有効年月日	積替保管	廃棄物の種類														
					燃え殻	汚泥	廃プラスチック	木くず	紙くず	繊維くず	ゴムくず	ガラス・コンクリート・陶器くず	がれき類	廃油	廃酸	廃アルカリ	金属くず	動植物性残さ	鉱さい
大阪府	02700026202	令和2年8月14日	令和7年8月13日	無		●	●	●	●	●	●	●	●	●			●	●	
兵庫県	02802026202	平成30年2月6日	令和10年2月5日	無		●	●	●	●	●	●	●	●	●			●		
奈良県	02903026202	令和2年8月1日	令和7年7月31日	無		●	●	●	●	●	●	●	●	●			●		
京都市	06501026202	令和3年12月9日	令和8年1月31日	無		●	●	●	●	●	●	●	●	●			●		

特別管理産業廃棄物収集運搬業許可の内容

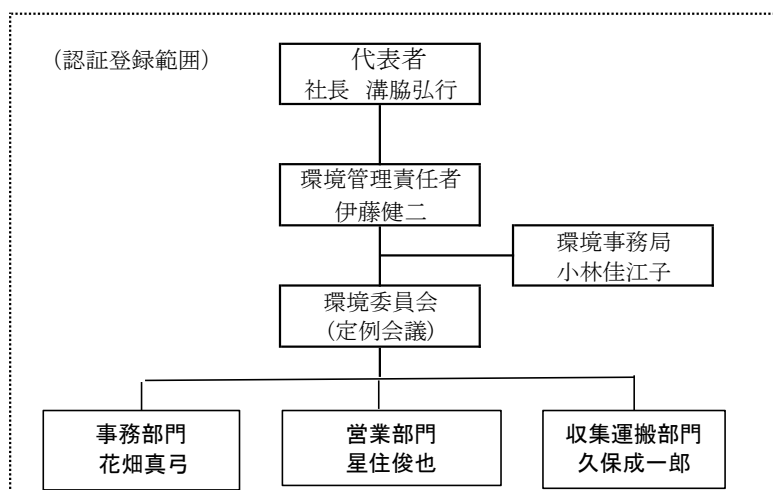
許可区域	許可番号	許可年月日	許可有効年月日	積 替 保 管	廃棄物の種類												
					汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	感染性産業廃棄物								
大阪府	02750026202	平成30年4月25日	令和10年4月24日	無					●								
兵庫県	02852026202	平成30年2月6日	令和10年2月5日	無					●								
奈良県	02953026202	平成30年2月12日	令和10年2月11日	無					●								
京都市	06551026202	平成30年8月12日	令和10年8月11日	無					●								

□ 廃棄物処理フロー



□環境経営組織図及び役割・責任・権限表

更新日：2017年9月17日



	役割・責任・権限
代表者(社長)	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境経営方針の策定・見直し ・環境経営目標・環境経営計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直し、指示 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境経営目標、環境経営計画書を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
環境事務局	・環境管理責任者の補佐、環境委員会の事務局 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ・環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)
環境委員会	・環境経営計画の審議 ・環境活動実績の確認・評価
部門長	・自部門における環境経営方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施 ・自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成 ・試行・訓練を実施、記録の作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

□主な環境負荷の実績

項 目	単位	2021年	2022年	2023年
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	174,746	182,549	5,817,264
受託収集運搬量	トン	1,380	4,926	4,912
廃棄物排出量	kg	743	750	540
一般廃棄物排出量	kg	295	300	300
産業廃棄物排出量	kg	448	450	240
総排水量	m ³	29	22	24
※二酸化炭素排出係数 0.418 kg-CO ₂ /kWh 関西電力会社の調整後係数2022年度実績				

□環境経営目標及びその実績

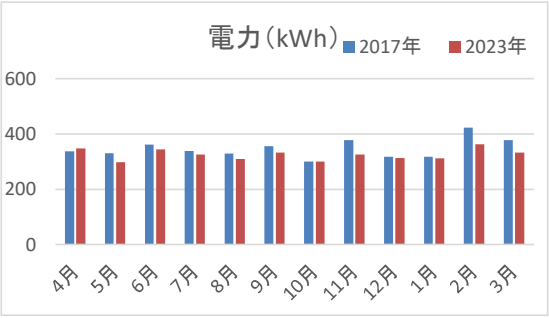
年 度 項 目		基準値	2023年		評価	2024年	2025年
		(基準年)	上段: 通期 (目標)	下段: 実績 (実績)		(目標)	(目標)
電力による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	1,754	1,684	1,631	○	1,667	1,649
	基準年度比	2017年	96%	93%		95%	94%
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	6,092,573	5,970,722	5,815,632	○	5,909,796	5,848,870
	基準年度比	2022年	98%	95%		97%	96%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO ₂	6,094,328	5,972,406	5,817,264		5,911,463	5,850,519
一般廃棄物(焼却量)の削減	kg	300	291	300	×	288	285
	基準年度比	2017年	97%	100%		96%	95%
受託廃棄物のリサイクル	%	—	31%	29%	—	32%	33%
水道水の削減	m ³	30	29	24	○	29	29
	基準年度比	2017年	97%	80%		96%	95%
環境に配慮した収集運搬	行動目標(次項による)						

※受託廃棄物のリサイクルについては活動は実施するが自社でコントロールできないため実績把握のみとする

□環境経営計画の取組結果とその評価

数値目標: ○達成 ×未達成

電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	今期は残業時間もある程度の抑制がなされたことで安定した電気使用量となり目標を達成出来ました。来期も事務所内の調整機能が無いため取り組みとしては個々の意識の継続ですのでお願いしたい。
・残業時等不必要な照明は消灯する	○	
・OA機器は省電力設定にする	○	
・業務終了後、休日はパソコンの主電源は切る	○	
・両面印刷等集約機能を使用する	○	
・ミスの防止(前確認及び使用後の設定リセット等)	○	



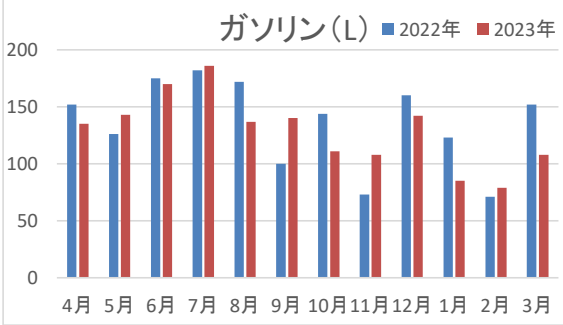
取組紹介欄

- ・パソコン、コピー機等の省エネ設定
- ・残業時の照明は必要分のみとする



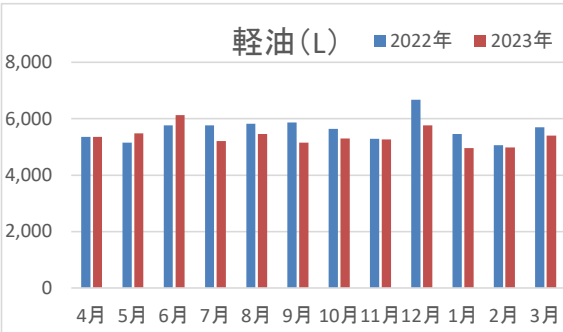
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2017年	337	330	362	338	329	356	300	378	317	317	423	378
2023年	348	298	344	326	309	332	300	325	313	312	363	333

自動車燃料による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	今期より車両構成の変更に伴い基準年度を2017年度から2022年度へ変更しましたが7月あたりから走行距離は基準年度と大差はありませんが新車導入効果で燃費が良くなり燃料の使用量が削減されたため累計でCO2排出量が押さえられ目標を達成することが出来ました。来期も効率の良い作業を行い使用量の削減していきたい。
・ドライブレコーダー設置による安全運転の意識向上	○	
・効率的なルートで収集	○	
・タイヤの空気圧点検	○	



- 取組紹介欄
- ・作業運転日誌
 - ・日常点検記録表
 - ・ドライブレコーダー
 - ・収集運搬作業手順書
 - ・車両使用管理手順書
 - ・緊急事態対応手順書
 - ・収集先一覧表
 - ・休日収集先一覧表
 - ・集計表
 - ・休日集計表

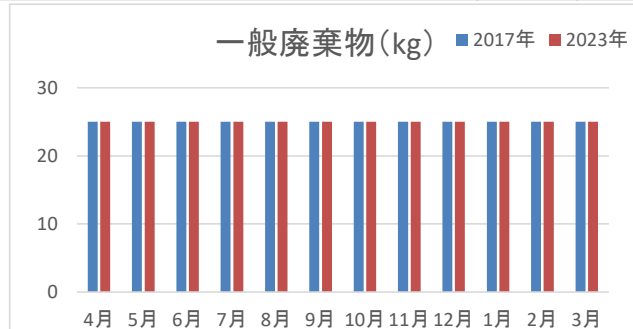
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2022年	152	126	175	182	172	100	144	73	160	123	71	152
2023年	135	143	170	186	137	140	111	108	142	85	79	108



- 取組紹介欄
- ・作業運転日誌
 - ・日常点検記録表
 - ・ドライブレコーダー
 - ・収集運搬作業手順書
 - ・車両使用管理手順書
 - ・緊急事態対応手順書
 - ・収集先一覧表
 - ・休日収集先一覧表
 - ・集計表
 - ・休日集計表

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2022年	5,347	5,151	5,758	5,764	5,818	5,868	5,633	5,281	6,664	5,454	5,057	5,691
2023年	5,348	5,479	6,134	5,202	5,454	5,144	5,305	5,267	5,763	4,960	4,981	5,397

一般廃棄物(焼却量)の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	今期は毎月目標達成できていないので来期の目標値は今期より下げないで同一で設定する。
・分別の徹底(分別回収BOXの設置)	○	
・シュレッダー利用を重要文書に限定	△	
・コピー機、プリンターのトナーカートリッジのリサイクル化	○	
・3S(整理・整頓・清掃)活動を実施している	△	



取組紹介欄

- ・事務所内に分別スペースを確保する。



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2017年	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25
2023年	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25

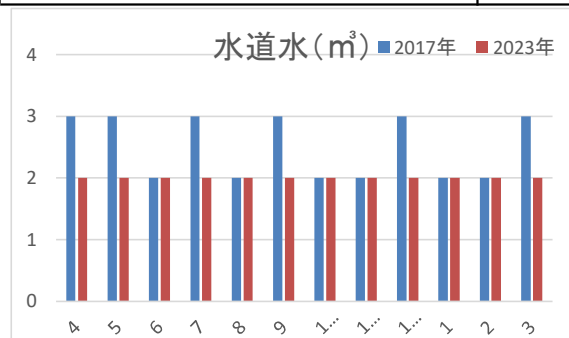
受託廃棄物のリサイクル率の向上(維持管理)	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	—	ほぼ全月で目標に届かずで来期は無理に設定を下げずに今期と同じ目標の32%の設置としそれに向けて分別促進のアナウンスを行い少しでも達成出来るようにしたい。
・排出先の分別徹底の依頼	○	
・選別の徹底	△	
・リサイクル先の開拓	○	

取組紹介欄

- ・事業系ごみ適正処理の説明活動
- ・残置ごみのお知らせ用紙の活用



水道水の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	累計で目標を達成している。来期も節水の意識を持って使用すること。
・節水シールの貼り付けとポスター掲示	○	
・高圧洗浄機使用による節水を行う	○	



取組紹介欄

- ・高圧洗浄機の使用による節水



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2017年	3	3	2	3	2	3	2	2	3	2	2	3
2023年	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2

環境に配慮した収集運搬	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
・車両の清掃/点検・整備	○	環境に配慮し地域による必要な対応を行い来期も事故ゼロを継続すること。
・エコドライブの推進(燃料使用量は別項目で実施)	△	
・アルコールチェッカーの使用により安全意識	△	
・収集漏れの削減/収集時刻の安定	○	
・収集作業後の清掃	○	

取組紹介欄

- ・エコドライブの推進
- ・全国交通安全運動の推進
- ・ドライブレコーダーの設置
- ・車両点検、整備
- ・車両清掃

□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項(施設・物質・事業活動等)
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物
自動車NOx・PM法	排気ガス規制に適合した自動車の使用
大阪府条例	流入車規制に適合した自動車の使用
道路法	車両の大きさ・重量、通行制限
道路運送車両法	車両の大きさ・重量、乗車の保安基準
道路交通法	車両からの積載物のはみ出し、安全運転管理者等
自動車リサイクル法	使用済自動車の適正廃棄及び処理
家電リサイクル法	特定家電4品目(テレビ、冷蔵庫、エアコン、洗濯機等)の処理

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

□外部からの環境上の苦情・要請等

該当なし

□緊急事態対応訓練

緊急事態の想定： 車両操作及び注意点と構造について	
■実施日： 2023年10月6日(金)14:30～15:30	■実施場所：南恩加島駐車場
■参加者： 社長、佐岡部長、松本部長、茨木、森、三木、岡川、太田、増井、好川、池田、島、平井、久保、星住、加生、伊藤(17名)	■実施内容：日常点検の講習
■評価：	手順書の変更の必要性 ☐ あり ☒ なし
現場作業の事故防止や安全・安心作業につながる有効な時間となった。	
■実施状況の様子	
	

□代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日：2024年5月22日

会社の課題であった車両の老朽化を解消していくため新車の導入を進めることで燃費の向上によるCO2の発生を今年度は目標値より95%とマイナス155.090kg-CO2削減が出来ました。次年度も新車導入計画を実施して行きます。一廃・産廃の種類別の収集を行っています。現状を把握し収集体制の見直し、効率の良い収集ルートの見直しを行ってください。

環境経営方針	☒ 変更なし	☐ 変更あり
環境経営目標・計画	☐ 変更なし	☒ 変更あり
実施体制	☒ 変更なし	☐ 変更あり

□これまでの環境活動の紹介

・事業所周辺の清掃活動



・消防訓練の参加



・安全運転講習



コロナウイルス感染症対策により教養型訓練を実施する。(大阪市ホームページより動画視聴による訓練を行う。)



□編集後記